

●歯科矯正学講座 Department of Orthodontics

1. 所属構成員等

教 授 新井一仁
助 教 鈴木章弘 (併任), 栃木啓佑, 柴崎絢香, 馬場龍一
客 員 教 授 大野肅英
客員准教授 中村俊弘
非常勤講師 飯島重樹, 箕浦雄介, 仲谷 豊, 織田聰一郎, 塩谷翔太, 奥田美沙, 前田嘉子
大 学 院 生 井上真帆, 阿部 凱
聴 講 生 矢澤 貴, 能勢なつみ, 熊谷幸大

2. 研究テーマ

- 1) 歯列弓と歯槽基底弓形態の三次元的分析 Three-dimensional morphometric analysis of dental and basal arch forms.
- 2) プリアジャステッド・アプライアンスを用いた矯正歯科治療の生体力学的研究 Biomechanics of orthodontic treatment with preadjusted appliances.
- 3) 歯の異常パターンに關与する環境的・遺传的要因 Genetic and environmental factors related to dental anomaly patterns.
- 4) 矯正歯科治療における顔貌の評価 Evaluation of facial esthetics in orthodontic treatment.
- 5) 矯正力の三次元バイオメカニクス Three-dimensional biomechanics of orthodontic force.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

- 1) 日本矯正歯科学会 第7回論文賞, 馬場龍一, 江畑結利花, 佐藤絢香, 新井一仁, 2023年11月3日, Sexual dimorphism in the consecutive tooth agenesis patterns of patients with non-syndromic oligodontia.

特許

記載事項なし

その他

- 1) 栃木啓佑: 日本矯正歯科学会, 指導医取得.

4. 学位取得者

- 1) 井上真帆: 上顎前歯部に重度の叢生を伴う思春期女子の矯正歯科治療前後におけるスマイル時正貌画像の魅力評価: Webアンケートによる日米比較研究 Evaluation of the attractive of smiling frontal facial images taken before and after orthodontic treatment of adolescent girls with severe maxillary anterior crowding: a web-based comparative study between japan and the United States, 2023年11月29日, 日本歯科大学, 博士 (歯学) .

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究B, (継続), 2021~2023, マウスピース型矯正装置における根尖部に加わる矯正力の解析, 栃木啓佑 (代表), 4, 680, 000円, 2023年度, 780, 000円

8. 研究業績

A. 著書

1. 1) 新井一仁, 長谷川 優 (共著・編集) : 歯科矯正学概論, 1-12, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 2) 新井一仁 (共著・編集) : COFFE BREAK ハプスブルク家における骨格性下顎前突の特徴, 54-54, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 3) 新井一仁 (共著・編集) : 矯正歯科治療における抜歯, 71-72, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 4) 新井一仁 (共著・編集) : CLINICAL POINT アライナー型矯正装置による治療, 96-96, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 5) 新井一仁 (共著・編集) : 叢生, 109-110, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 6) 新井一仁 (共著・編集) : 矯正歯科治療に用いる器材と使用の手順, 142-163, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
- 7) 新井一仁, 土持 宇 (共著・編集) : 矯正歯科治療における器材の再生処理, 170-173, 新井一仁, 他, 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学, 2版, 医歯薬出版, 東京, 2024, ISBN 978-4-263-42636-4.
2. 新井一仁 (共著) , 歯科衛生学辞典, 2版, 永末書店, 京都, 2024, ISBN 978-8160-1439-0.

B. 原著

- 1) Adam Tae, Ahmed Alsulaiman, Monika Hersberger-Zurfluh, Joseph Bouserhal, Nayla Bassil-Nassif, Rachel Sathekge, Kazuhito Arai(7th), Misa Ikoma(8th) (13 authors): Multinational study on profile preference of laypersons, ©◇Journal of the World federation of orthodontists, 2023; 12 (5): 220-228, doi: 10.1016/j.ejwf.2023.05.006.
- 2) Marianne Saade, Kazuhito Arai, Melih Motro, Antoine Saade, Leslie A. Will: Maxillary dimensions and arch shape with palatally displaced canines, ☆◇European Journal of Orthodontics, 2023; 45: 338-345, doi: 10.1093/ejo/cjac073.
- 3) Chai Yoon Kim, Erik Reinertsen, Calvin Dang, Dineo Nkutshweu, Rachel Sathekge, Yoon Jeong Choi, Akihiro Suzuki(10th), Kazuhito Arai(11th) (14 authors): Association among craniofacial morphology, ethnicity, and risk of pediatric sleep-related breathing disorders: A multicenter study, ☆American journal of orthodontics and dentofacial orthopedics, 2024; 165(4): 414-422, doi: 10.1016/j.ajodo.2023.10.015.
- 4) Maho Inoue, Ayaka Sato, Kazuhito Arai: Perception of smile attractiveness of adolescent girls with severe maxillary anterior crowding: a web-based, comparative study between Japan and the United States, ○◇Clinical and Investigative Orthodontics, 2023; 82(3): 146-153, doi: 10.1080/27705781.2023.2240482. (学位論文)
- 5) Kazuhito Arai: Mesiodistal angulation and developmental stages of unerupted mandibular second premolars in nonsyndromic oligodontia, ☆American journal of orthodontics and dentofacial orthopedics, 2023; 164 (6): 805-812, doi: 10.1016/j.ajodo.2023.05.029.
- 6) Keisuke Tochigi, Kazuhito Arai: A new orthodontic force simulation system with a simulated periodontal ligament to measure the delivered force at the root apex, ©◇Journal of Orthodontics, 2023; 50(4): 378-384, doi: 10.1177/14653125231176844.
- 7) 田谷雄二, 田中とも子, 田代有美子, 永浦まどか, 栃木啓佑, 島村直宏 (8 authors): LBP (LTD based PBL) での対面とオンラインの授業形態間の比較. 日本歯科医学教育学会雑誌, 2023; 39 (2) : 70-79.
- 8) 大野肅英, 鈴木 彰, 松下知明, 鹿郷満保, 吉田直人, 遠藤則子: 疱瘡絵と麻疹絵から江戸の民間信仰を試みる. 神歯学報 (神奈川県歯科医師会), 2023; 2: 16-20.

C. 総説・解説

記載事項なし

D. 報告（臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等）・紀要

- 1) 箕浦雄介：動的処置終了後11年の骨格性Ⅱ級叢生症例，○日本臨床矯正歯科医会雑誌，2024；35（2）：34-36.
- 2) 小出勝典，内田喜昭，飯島重樹，長谷川 優：下顎右側第二・第三大臼歯の近心移動を併用した成人Angle Ⅱ級開咬症例，○甲北信越矯正歯科学会雑誌，2023；31（1）：51-57.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) Sato A, Arai K, Baba R. Tooth agenesis patterns in non-syndromic oligodontia patients in Japan. 98th Annual Congress of the European Orthodontic Society (Oslo, Norway), 2023.
- 2) 舘 晶彦，栃木啓佑，新井一仁. ニッケルチタン合金製プリフォームドアーチワイヤーのアーチフォームと患者の歯列弓の大きさの違いが矯正力へ与える影響. 第82回東京矯正歯科学会大会 抄録集，2023；34.
- 3) 田谷雄二，長田敬五，田中とも子，滑川初枝，横澤 茂，田代有美子，堀江哲郎，栃木啓佑，永浦まどか，島村直宏，三枝慶祐，井出良治，千葉忠成，軍司さおり，豊田健介，石黒一美，岩原香織，石垣佳希，大津光寛，石田鉄光，五十嵐 勝，沼部幸博. 第1学年LBP (LTD based PBL) 受講による対人スキルの向上. 第42回日本歯科医学教育学会 総会および学術大会，2023；42.
- 4) 鈴木章弘，新井一仁. 骨格性下顎前突症における術前矯正治療での下顎歯列の歯の唇舌的な位置. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；161.
- 5) 栃木啓佑，新井一仁. アライナー型矯正装置による矯正力の計測システムの開発. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；174.
- 6) 舘 晶彦，栃木啓佑，新井一仁. ニッケルチタン合金製プリフォームドアーチワイヤーから歯列弓に加わる水平方向/前後方向の矯正力の検討. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；175.
- 7) 杉山裕哉，栃木啓佑，舘 晶彦，新井一仁. プリフォームドアーチワイヤーの寸法—公称値と実測値の比較—. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；226.
- 8) 前多光博，栃木啓佑，舘 晶彦，杉山裕哉，新井一仁. 歯科矯正用ステンレスチール製ワイヤーのアーチ形態付与による断面の寸法変化. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；226.
- 9) 新井一仁，馬場龍一，渡辺華子. 非症候性部分性無歯症を伴う患者における未萌出下顎第二小臼歯の遠心傾斜角と発達段階. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；240.
- 10) 嘉悦茉美，佐藤絢香，新井一仁. 重度の非症候性部分性無歯症を伴う成人矯正歯科患者の頭蓋顔面形態に関する検討. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；240.
- 11) 馬場龍一，佐藤絢香，新井一仁，渡辺華子. 非症候性歯数不足症を伴う矯正歯科患者における第三大臼歯先天性欠如の性差. 第82回日本矯正歯科学会学術大会 プログラム・抄録集，2023；240.
- 12) 大野肅英，鈴木 彰，松山知明，鹿郷満保，吉田直人，遠藤則子. 明治初期のお歯黒廃止から明治末期に至る終焉まで. 第22回神奈川県歯科医師会学術大会，2024.

G. 講演

- 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 飯島重樹: Courseで学ぶTweed法の治療, Pre-Tucson course 日本Tweed矯正歯科研究会, 東京 (2023年11月13日~15日).
- 2) 大野肅英, 鈴木 彰, 松山知明, 鹿郷満保, 吉田直人, 遠藤則子: 明治初期から明治後期に至る 捏歯眉剃の廃止, 第51回 日本歯科医史学会 学術大会, 新潟市 (2023年9月30日).
- 3) 松山知明, 大野肅英, 鈴木 彰, 鹿郷満保, 吉田直人, 遠藤則子: 第3代会長 廣瀬武郎の論説について, 第51回 日本歯科医史学会 学術大会, 新潟市 (2023年9月30日).
- 4) 大野肅英, 鈴木 彰, 松山知明, 鹿郷満保, 吉田直人, 遠藤則子: 明治初期のお歯黒廃止から明治末期に至る終焉まで, 第22回 神奈川県歯科医師会学術大会 ポスター発表, 横浜市 (2024年2月23日).
- 5) 宮脇正一, 中川祥子, 丸谷佳菜子, 前田 綾, 成昌 建, 高橋広太郎, 大川加奈子, 深町直哉, 齋藤 功, 菅崎弘幸, 関谷利子, 友成 博, 鈴木章弘, 佐藤絢香, 新井一仁, 立木千恵, 西村達郎, 西井 康: 不正咬合患者の矯正歯科治療による機能の変化: 多施設共同研究 第1報 (倫理審査から初回検査まで), 第82回日本矯正歯科学会学術大会 シンポジウム2 「100周年学術研究プロジェクトの意義、進捗そして今後」, 新潟市 (2023年11月2日).

H. その他の出版物

記載事項なし